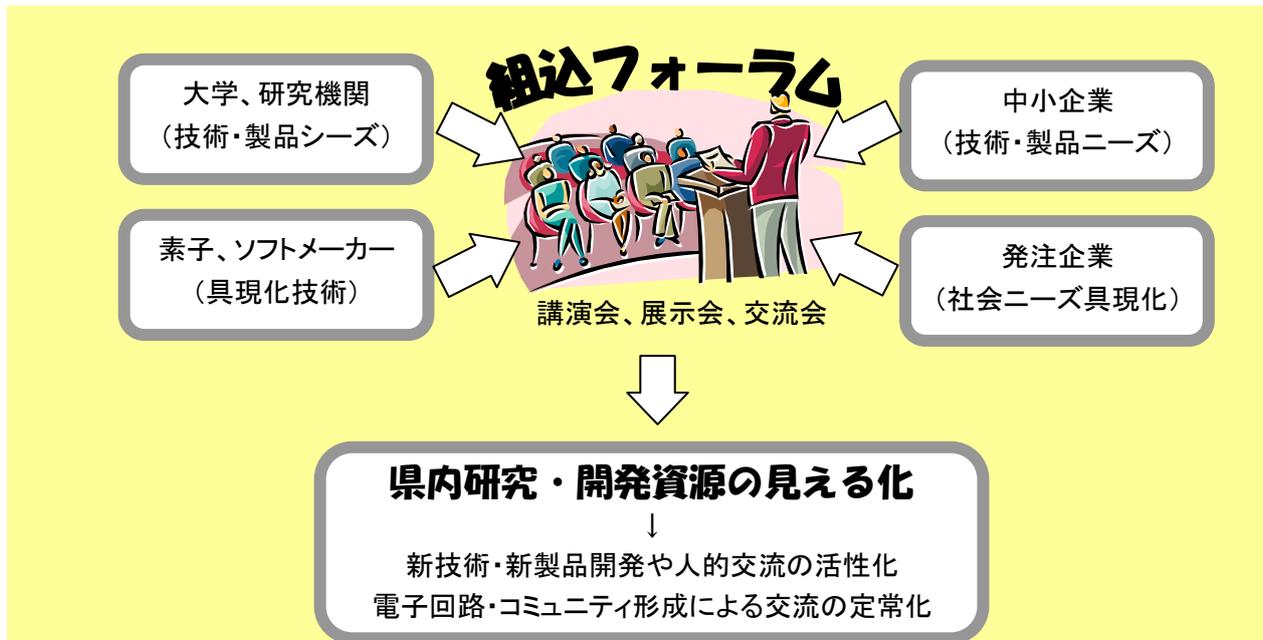


【主旨】

電子回路、特にマイコンを始めとする組込み技術が応用される分野は多岐に渡り、同技術は日進月歩です。そのため、情報収集だけでも多大な時間と労力を必要とします。

その支援策として当センターでは、昨年度より組込み関連技術を必要とする企業に対して高度技術の習得、人材育成、製品開発支援を目的とした事業を展開しております。

技術的な支援だけでなく、企業、教育・研究機関の人的な交流を促進し、技術者間コミュニティの形成を目指した支援を行っていきます。

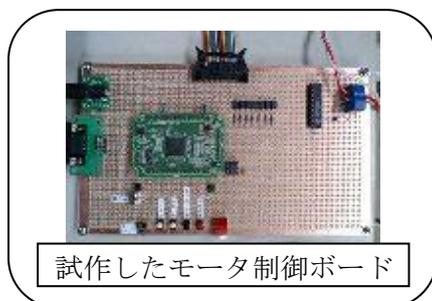


【内容】

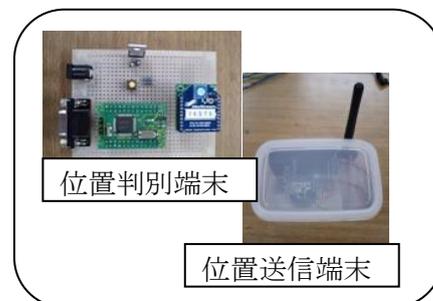
今年度は、7月22日(火)に企業と組込み関連の研究者とのシーズ・ニーズマッチング促進を目的とした交流会を開催いたしました。交流会では県内の大学、研究機関より3名の講師をお招きし、講演と県内企業の技術ミニ展示会を開催、結果として27社45名のご参加をいただき、盛況のうちに終了いたしました。

技術的な支援では受託研究としてマイコンを用いたモータ制御回路の試作、共同研究として短距離無線通信規格「ZigBee」を活用した位置検出装置の試作開発を行い、合計3件の技術課題に対する解決提案を行いました。

今後も、組込み機器内部の通信処理開発を容易にするミドルウェア「CORBA」に関するセミナーの開催等、製品の高度化、人材育成等の支援となる情報の提供、技術提案を行っていきます。



マイコンを用いたモータ制御回路



ZigBeeを用いた位置検出装置

基礎となった事業 平成20年度 試験研究指導費(標準)

担当部門 技術基盤部門 主任 若生 進一

TEL : 029-293-8575